



奄美市
市制施行20周年

奄美市東京事務所

〒102-0093

千代田区平河町 2-4-2 全国都市会館 5 階

TEL:03-3262-3480 FAX:03-3237-0235

E-mail:amamicity@po.minc.ne.jp

奄美市市制施行 20 周年

平成18年に当時の、名瀬市、住用村、笠利町が合併し、奄美市が誕生しました。奄美市では、市制施行 20 周年を迎えることを記念してシンボルマークとロゴマークを制作しました。



奄美市市制施行 20 周年
シンボルマーク

シンボルマークは、「3つの地域の結び目と結び」を意味します。合併から 20 周年を迎える今日でも、それぞれの地域の集落や暮らしには、それぞれの個性と魅力があります。

3つの地域の個性や魅力を三色で表し、結びのある帯をデザインすることで、奄美市として大きな目標や未来に向かって繋がっていくイメージを表現しています。

奄美市を応援して下さる法人、団体、個人の皆さまは、このシンボルマーク等をご活用いただけます。

使用には、奄美市ホームページの「シンボルマーク・ロゴマーク使用ガイドラインをお読みいただき、ガイドラインに従って『使用届出』から申請ください。

奄美大島・徳之島が世界自然遺産に登録されてから5年が経過し、登録の翌年に開館した奄美市住用町の「奄美大島世界遺産センター」の来館者が 50 万人を突破しました。

登録から 5 周年の節目の年ということで、奄美はもちろん、沖縄県とのイベントなどが多数計画されています。

帰省の際には、イベントの開催日程なども合わせてチェックしていただけたらと思います。



Amami-Oshima

World Heritage Conservation Center

奄美大島世界遺産センター

「横浜 DeNA ベイスターズ応援奄美デー」チケット販売について

毎年開催しております「奄美デー」チケットの取り扱いについてご案内致します。おかげさまで奄美デーも広く伝わり、チケット難でご不便をおかけしたこともあり、関係部門と話し合いの結果、本年度より奄美市(旧名瀬市・住用村・笠利町)の出身者を優先に販売させていただく事になりました。東京名瀬会・東京住用会・東京笠利会の方々は各会幹事長へ直接お申し込みください。

三町会以外の方、東京事務所でも若干数ではありますが、受け付けます。出身地、観戦者全員のお名前、当日のご連絡先をお伺いいたします。チケットの詳細などは申込時にお伝えいたします。

★★★★5月4日(月・祝)15時プレイボール チケット1枚 4,000円(内野指定席)★★★★

多くの奄美出身者にご観覧いただけますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



奄美群島郷友会年間予定

奄美は他地域に比べて、年間を通して「ふるさと会」が数多く開催される地域であり、人と人との関わりやふるさとを想う人が多く、絆の強い地域だと言われています。

日程	郷友会行事	会場
5月	10日(日) 東京住用会 総会・懇親会	調整中
	17日(日) 渋谷・鹿児島おはら祭	渋谷駅周辺
	24日(日) 東京奄美市連合会 創立20周年記念親睦会	主婦会館(四ツ谷)
	31日(日) 東京沖洲会 総会・懇親会	きゅりあん(大井町:品川区立総合区民会館)
7月	26日(日) 関東伊仙町会 総会・懇親会	きゅりあん(大井町:品川区立総合区民会館)
	26日(日) 東京名瀬会 総会・懇親会	主婦会館(四ツ谷)
8月	23日(日) 関東大和会 総会・懇親会	主婦会館(四ツ谷)
	30日(日) 関東天城町会 総会・懇親会	きゅりあん(大井町:品川区立総合区民会館)
9月	6日(日) 東京龍郷会 総会・懇親会	主婦会館(四ツ谷)
10月	4日(日) 東京笠利会 総会・懇親会	主婦会館(四ツ谷)
	17日(土) 東京喜界会 100周年記念 総会・懇親会	きゅりあん(大井町:品川区立総合区民会館)
11月	22日(日) 関東宇検村会 総会・懇親会	きゅりあん(大井町:品川区立総合区民会館)
	22日(日) 東京与論会 会員のつどい	日本教育会館9階 喜山倶楽部
2027年 1月	東京奄美会 令和九年賀詞交歓会	きゅりあん(大井町:品川区立総合区民会館)

※ 日程は現時点での予定です。

◆◆◆ 第102回 東京瀬戸内会 総会並びに芸能祭 ◆◆◆

日時:4月26日(日) 10:30より受付開始

開会 11:30～ 閉会 16:00

会場:きゅりあん(品川区立総合区民会館)7階イベントホール

交通:JR/東急/りんかい線「大井町駅」

「第26回 あまみシマ博覧会2026」のご紹介

「あまみシマ博覧会」(通称:シマ博)とは、知っているようで意外と知らない地域の宝を活かしたモノ作りや町歩きなどの体験プログラムを掲載し、今年26回目を迎えることができました。今年度は多種多様な119個のプログラムが揃い、奄美群島全域で開催しております。観光客向けだけではなく、地元の人でも楽しんでいただける体験プログラムが満載。冊子をご希望の方は、東京事務所へご連絡ください。

プログラムの一例

- ◇奄美黒糖焼酎の蔵元見学 ◇サトウキビ黒糖作り
- ◇王道!!島唄・三味線体験 ◇泥染め・草木染体験
- ◇奄美大島の伝統発酵飲料ミキづくり ◇星空ツアー
- ◇闘牛ふれあい体験 ◇真塩づくり
- ◇奄美芭蕉で小物づくり ◇青の洞窟体験ツアー

